

ユーパ

# |E|Ü|P|A| コーヒーメーカー(家庭用) TSK-1030CT

## CONTENTS

- 1.安全上のご注意 .....P1
- 2.各部のなまえ .....P2
- 3.仕 様 .....P2
- 4.ご使用上の注意 .....P3
- 5.おいしくお飲みいただくために .....P3
- 6.ご使用方法 .....P4～P5
- 7.お手入れの仕方 .....P5
- 8.お湯の出具合が悪くなったときは .....P6
- 9.アフターサービスについて .....P6
- 10.保 証 書 .....P7

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末永くご愛用ください。お読みになった後は、大切に保管して下さい。

別 売 部 品		
品 名	商品番号	価 格
パッキン (保温カップ用)	A0471	¥400
メッシュフィルター	A0472	¥700

## 取扱説明書

保証書付き



# 1. 安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

絵表示の例



○記号は、「禁止」(しないでください)を示します。



●記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。



**警告**

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



**注意**

人が損害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示します。



**警 告**



修理技術者以外は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。  
●発火したり、異常作動してけがをすることがあります。



水につけたり、水をかけたりしない。  
●感電・ショート of の恐れがあります。



子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しない。  
●感電・やけど・けがをすることがあります。



定格15A以上のコンセントを単独で使用する。  
●他の器具と併用すると、分岐コンセント部分が異常発熱して発火することがあります。



専用の保温ポットなしで使用しない。  
●過熱して発火することがあります。



**注 意**



差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず差込プラグ部分をもって引き抜く。  
●感電やショートして発火することがあります。



不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。  
●火災の原因となります。



電源コードや差込プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。  
●感電・ショート・発火の原因になります。



使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。  
●けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたり、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない。  
●電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



使用中や使用直後は保温板や蒸気出口に手を触れない。  
●高温ですのでやけどの原因となります。特に乳幼児にはさわらないでください。



交流100V以外の電源は使用しない。  
●感電・火災の原因となります。



専用の保温ポットは直火にかけない、また電子レンジで使用しない。  
●割れたり、取っ手が変形したりします。

## お 願 い

取り扱いにはていねいをお願いします。  
●落としたり、強い衝撃を加えたりすると故障の原因になります。

水タンクには水以外入れないでください。  
●故障の原因になります。

空だきしないでください。  
●故障や火事の原因になります。

本体は丸洗いしないでください。  
●ショート・感電の恐れがあります。

続けてコーヒーを作る場合は、スイッチボタンを「切」にして、約5分待ってください。  
●本体が熱いうちに給水したり、動かしたりすると湯出口から蒸気や熱湯がでる恐れがあり火傷の原因になります。

お手入れは冷めてから行ってください。  
●高温部に触れるとやけどをする恐れがあります。

## 4. ご使用上の注意

### やけどに注意

- ドリップ直後に保温カップを取り外した時、抽出口より熱い蒸気が出ますのでご注意ください。



### 水タンクには水以外のものを 入れないでください。

- 水タンクには牛乳、コーヒーなど水以外のものや、熱湯は入れないでください。

◎変形や故障の原因になります。



### 保温カップの取り扱いに注意

- 保温カップは直接火にかけないでください。



- 投げたりぶつけたりしないでください。



- 本体を移動する時は、保温カップを別にして運んでください。

◎カップが落下、破損することがあります。



## 5. おいしくお飲みいただくために

- コーヒー粉は、開封後密封して冷蔵庫で保存し、できるだけ早くお使いください。
- コーヒーを作っている間にカップをあたためておくと、コーヒーがさめにくく、おいしくいただけます。
- 保温カップを使用していますが長時間の放置はコーヒーの風味を損ねます。

### 代表的なコーヒー豆の種類と特徴

コーヒー豆の種類	酸味	中味	渋味	コーヒー豆の種類	酸味	中味	渋味
モカ	●			ブラジルサントス		●	
コロンビア	●			サルバドル		●	
キリマンジャロ	●			ブルーマウンテン		●	
コスタリカ	●			ロブスタ			●
ガタラマ	●			マンデリン			●



# 6. ご使用方法

初めてご使用になる時、また長期間ご使用にならずに保管されていた時は、2～3回コーヒー粉を入れないで水だけでドリップしてください。

## ホットコーヒーの作り方

### 1.ペーパーフィルターをセットし、コーヒー粉を入れます。

- ① スイングバスケットに メッシュフィルターをセットします。
- ② コーヒー粉を入れます。  
(お好みに応じて量を加減してください。)

[注] ●計量スプーン5杯をこえるコーヒー粉は入れないでください。  
※32g(5杯)より多く入れるとあふれて、抽出されたコーヒーの中に入る場合があります。  
●1～2カップの時は少し多めに入れてください。



マグ カップ	コーヒー カップ	コーヒー 粉の量
1杯	1杯	7g
2杯	2杯	14g
3杯	3杯	21g
—	4杯	28g
—	5杯	32g

上記はあくまで目安です。  
コーヒーの種類やお好みにより  
加減してください。



お子様だけの使用や、幼児の手の届く  
ところでの使用は絶対におやめください。  
◎ やけどや感電の恐れがあります。

### 2.水タンクに水を入れて保温カップを保温盤にのせる。

- ① 水タンクのフタを開け、お飲みになるカップ分の水を水位目盛に合わせ  
てこぼれないように水タンクに入れます。  
※水位目盛りを超える水を入れないでください。
- ② 保温カップに保温カップふたをセットし、保温盤の中央にのせます。

[注] ● 水タンクが変形しま  
すので、お湯は入れ  
ないでください。

### 3.保温ポットのフタの外し方。

保温カップのフタパッキンがしっかり  
はまっていることを確認してください。



パッキン



### 4.差込プラグを差し込み、スイッチを「入」にします。

- ① 差込プラグをコンセントにしっかり差し込み、  
スイッチを「入」にします。ランプが点灯し  
て加熱を始めます。
- ② 約30秒でお湯の噴出が始まり、保温カップ  
にコーヒーが落ち始めます。
- ③ コーヒーを抽出が終わり、スイッチがに切れ  
たら保温カップを取り出します。
- ④ 保温カップは注ぎ口が下になるように傾けて、  
コーヒーカップのフタをまわして、コーヒー  
カップにコーヒーをゆっくり注いでください。  
◎この際数滴、しずくがこぼれる場合がありますのでご注意ください。

※コーヒーの抽出が終了すると  
スイッチは自動的に「切」に  
なります。



## 6. 使用方法

### 5. 使用後は

スイッチが「切」になっていることを確認してから差込プラグをコンセントから抜きます。

- [注] ●差込プラグを抜く時は、コードをひっぱらずに必ず差込プラグを持って抜いてください。  
●使用直後は保温板が熱くなっていますので絶対に触れないでください。  
●長時間保管する場合はお手入れの後、必ず乾かしてから保管してください。

### 6. 使い方（こんな時は）

#### ●続けてコーヒーを作る時は

必ずスイッチを「切」にして約5分以上待ってから「ご使用方法」の1からの手順で行ってください。

- ・本体が熱いうちに給水したり、動かしたりすると、蒸気が出て危険です。やけどなどに十分注意してください。

#### ●途中で使用を中止する時は

- ①スイッチを「切」にし、差込プラグをコンセントから抜いてください。
- ②ドリップが終わってから、保温カップを引き出してください。

●水タンクに残った水は、本体が冷えてから本体に水がかからないように捨ててください。



#### 注 意

抽出口付近に絶対に手を近づけないで下さい。熱湯が噴き出してやけどをする事があります。特に乳幼児にはご注意下さい。

保温盤は高温になりますので使用中や使用直後は絶対に触れないで下さい。やけどの原因となります。

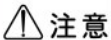
## 7. お手入れの仕方

### 本体側面・保温板

- 台所用中性洗剤を浸した布を硬くしぼってふき、洗剤が残らないようにきれいにふき取ってください。

### 保温カップ

- 台所用中性洗剤をスポンジや布など柔らかい物につけて洗い、水で十分洗い流してください。



保温カップは、お手入れ後、よく乾燥させてください。  
●サビの原因になります。

### スイングバスケット

- 2～3回コーヒー粉を入れないで水だけでドリップしてください。



#### 注 意

必ずスイッチを「切」にし、差込プラグを抜いて、保温盤が冷えてからお手入れしてください。

本体に水をかけたり、水につけたりしないでください。みがき粉や硬いタワシ、ベンジン、シンナーなどの揮発油は使用しないでください。食器洗い機や食器乾燥機は使用しないでください。



## 8. お湯ので具合が悪くなったときは

●ご使用中に異常が生じたときは、つぎの点を調べてください。

こんな時は	こうしてください
お湯の出が悪い	<p>お使いになる間に、水質などによって本体内のパイプに水アカが付き、お湯の出が悪くなることがありますので、次のようにして水アカを取り除いてください。</p> <p>① 種と絞りカスを除いたレモン汁(1個分)と2カップ分の水または満量(1200ml)の水にお酢(約5cc)を、保温カップに入れよく混ぜます。</p> <p>② ①を水タンクに入れ、メッシュフィルター・保温カップをセットした後、コーヒーを作る方法で沸かし、タンクの水が保温カップに全て移ったら、スイッチを切ります。</p> <p>③ ①、②をもう一度くり返したら、保温カップに残った水を捨てかわりに同量の水を入れ、①、②の動作を2～3回行いレモンまたはお酢のにおいを取ってください。</p> <p>※繰り返しは必ず15分以上間隔を空けてください。 本体が熱いうちに新たな水を入れると、噴出口からお湯や蒸気が噴出し大変危険です。</p>

## 9. アフターサービスについて

- 1.保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。
- 2.保証期間は、お買い上げ日から1年間です。保証期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。
- 3.保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 4.この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 5.製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対におやめください。
- 6.アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

サンクン

燦坤日本電器株式会社 〒110-0016 東京都台東区台東1丁目24番1号

お客様専用ダイヤル

**03-3837-1235**

受付時間：月～金曜日 9時～12時／13時～16時（土、日曜、祝日はお休み）

<http://www.tsannkuen.jp>